MOROYAMA
PHOTO SNAP NEWS

雨音に包まれる、実篤の理想郷

新しき村で創立108周年記念祭を開催

９月20日、葛貫にある「新しき村」で創立記念祭が開催されました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、村の豊かな緑や木造の歴史ある建物や都電がしっとりと際立ち、どこか厳かな雰囲気に包まれました。村内にある美術館では、武者小路実篤の日本画や書、素描、原稿などが展示されています。11月14日には無料公開が実施されますので、ぜひこの機会に足を運び、芸術の秋を楽しんでみてはいかがでしょうか。

（詳細はP18をご覧ください）

未来へつなぐ森づくり！

植樹イベント「毛呂山の森の集い」が開催されました

９月26日、もろびとの館付近の山林で「第２回毛呂山町の森の集い植樹祭」を開催しました。針葉樹から広葉樹の森への再生を目指す本事業は、第３回ビジネスコンテストで採択され、ガバメントクラウドファンディング（GCF）を原資に株式会社ヤマップと町の共催で実施。当日は参加者の皆様や井上町長に未来の種を植えていただきました。

現在、来年度の取組に向けてご支援を募集中です。毛呂山の自然と文化を次世代へつなぐため、皆さまの温かいご協力をお願いします。詳しくはこちら▶▶▶

毛呂山町民最高齢は１０６歳！

町民最高齢の間宮艶子さんへお祝いを届けました

町内最高齢の106歳となる間宮艶子さんへ、毛呂山町より表彰状と花束をお届けしました。間宮さんの長年の趣味は「習字」です。今も机に向かうと、素晴らしい集中力でいきいきと筆を走らせています。これからも趣味を楽しみながら、健やかな日々をお過ごしください。

住みよい町を目指して！

「区長情報交換会」が開催されました

10月３日、各区の課題解決に向けて日頃の取り組みを共有し、お互いの豊富な経験や視点を持ち寄るため、「区長情報交換会」が開催されました。当日は終始和やかな雰囲気に包まれ、活発な意見交換が行われました。

安心安全なもろやまへ

自然林再生に向けた植樹活動が行われました

10月３日、ALSOK株式会社が地域防災の強化と地域社会への感謝を形にする取り組みとして、もろびとの館付近の山林において「自然林の再生に向けた植樹活動」を行いました。CEOの村井様自ら植樹活動に参加され、地域の防災と環境保全を目指しシラカシなど21種類の苗木500本の植樹をしました。
この日植えられた多様な木々がしっかりと根を張り、やがて豊かな自然林となって、私たちの暮らしを守ってくれることでしょう。

ゴミ拾いはスポーツだ！

スポGOMI（ゴミ）大会in毛呂山が開催されました

10月10日、ゴミ拾いにスポーツの要素を加えたスポGOMI大会in毛呂山が開催されました。制限時間60分で指定エリア内のゴミを拾い、種類と重さに応じた得点によって順位を争いました。17チームが参加し、合計29.58kgものゴミが集まりました。また、得点の多い上位４チームには豪華景品が送られました。

スポーツで広がる笑顔の輪！

スポーツフェスタもろやま2026が開催されました

10月４日、毛呂山総合公園で「スポーツフェスタもろやま」が開催されました。今年はスペシャルゲストとして、宮崎早織さん（元女子バスケットボール日本代表）と松井大輔さん（元サッカー日本代表）が登場！トップアスリートを間近に感じられる貴重な機会となり、大いに盛り上がりました。多くの人がスポーツの魅力に触れ、笑顔あふれる１日となりました。